

吉村病院における看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に対する計画

令和7年度

令和7年4月1日現在の看護職の勤務状況 常勤看護師勤務時間 40時間/週

1. 看護師数: 常勤 35名 非常勤 3名
 2. 准看護師数: 常勤 3名 非常勤 0名
 3. 介護福祉士: 常勤 8名 非常勤 1名
 4. 看護補助者: 常勤 5名 非常勤 1名

看護職員の負担軽減及び処遇改善に対する目標

1. 人員確保
 1) 外来夜勤人員の確保
 2) 看護補助者人員の確保
 2. WLBの推進
 1) 育児・介護支援
 2) 就業前、超過勤務削減

項目	現状	令和7年度目標	目標達成に必要な手順	達成状況
				令和8年3月
人員確保対策 1. 夜勤看護配置増員	夜勤可能者数 外来7名、病棟11名 合計16名 夜勤専従 外来4名、病棟4名 合計8名	外来夜勤可能者の増員 夜勤専従8名⇒9名 外来担当の夜勤2名体制を構築	1. 夜勤可能者確保 HPや紹介会社へ声掛け	・外来兼務の夜勤可能者1名入職で目標達成 ・病棟夜勤可能者4名入職で目標達成
2. 看護師人員確保	病棟22名（派遣看護師2名、パート2名含む） 夜勤可能者11名 （夜勤専従 4名含む） 回数制限者 0名 パート 2名	必要人数：常勤看護師19名 産休代替派遣看護師の確保 夜勤専従看護師の確保（常時3名）	1. 紹介会社へ産休代替派遣要請 2. 在職スタッフからの紹介採用 3. 定期面談	・夜勤兼務者が病棟担当4名 ・派遣看護師依頼せず達成 ・病棟担当の常勤看護師19名、パート2名で合計21名確保
	外来 16名 夜勤可能者 7名 （夜勤専従者 4名含む） 時短 1名	夜勤可能者、夜勤専従含む 9回分夜勤者確保 *夜勤専従1名 *夜勤専従以外2名	1. 夜勤制限なし、夜勤専従スタッフを採用 HPや紹介会社との連携 2. 定期面談	・外来兼務の夜勤専従看護師1名入職し、外来兼務の夜勤2名体勢を達成
3. 看護補助者確保	介護福祉士 9名 看護補助者 5名（夜勤専従2名） 派遣 2名	補助者2名採用 選出シフト者の確保	1. HPや紹介会社との連携 2. 業務分担（パートの採用）	・看護補助者13名（介護福祉士7名、看護助手6名）、夜勤専従者3名在籍 ・外来兼務の看護補助者1名在籍
WLBの推進 1. 育児・介護支援	産前休業中者0名 育児休業中者6名 時短正職員制度利用者1名 介護休暇取得者0名	休暇取得者の離職ゼロ	1. 産前休暇予定者、育休からの復職者の面談 復職3か月前実施	・産育休取得者（病棟1名、外来2名） ・産休明け後退職2名あり ・育休からの復職者2名
2. 超過勤務削減	外来 5.5H/人/月 病棟 3H/人/月	残業時間のモニター 外来増員によるOP室業務の専従化	1. 業務調整（残務確認による） 2. 業務効率化 看護補助者連絡会（1回/月） 看護師との協働業務見直し リーダー制評価（年度末） 外来 OP室看護師負担軽減検討 外来業務体制整備 病棟 申し送り時間短縮 病棟業務見直し 補助者との協働業務見直し	1. 残業時間 病棟:5.2時間/月、外来:3時間/月 2. 看護補助者会議年2回開催し、業務改善実施 看護補助者リーダー制度確立